

志を立てよ！

トップを目指せ！

麻生学園小学校 学校通信

至心

令和3年度
第3号【6月】

「頭がよくなる」ためには、どうすればよいか

教務部長 竹本 浩樹

「頭がよくなりたい」。これは子どもから大人まで、多くの人がもつ願いであり、永遠のテーマであるといっても過言ではありません。

よく「あの人は頭がいい」という言葉を耳にしますが、その意味するところは広範でも曖昧です。例えば、計算100問テストで満点、週テストで400点を取った人に対して、頭がいいという言葉で称賛します。「日本の食料自給率を上げるにはどうすればいいか」のような答えの見えにくい問題を前に、自分なりの考えを流暢に述べる人に対して、頭がいいと感心します。また、誰も思いつかないような独自のアイデアを出して、周りをあっと驚かせる人に対して、頭がいいと拍手喝采します。このように、頭の良さは実にさまざまであり、変幻自在であることに気がきます。

さて、武道、芸道、学問などで受け継がれてきた日本の伝統的学習法の原則は、『守・破・離』です。「守」は師匠の手本や型を真似て反復練習をする段階、「破」は手本や型を守りつつ、ときには型を破り自分らしさを出す段階、「離」は師匠から離れて自分の道(=オリジナリティ)をつくり出す段階です。これを教育にあてはめると、求める力は次の表のようになります。

	ステージ	求める力
第一段階	守	マニュアルカ…きまりにしたがって道具を使う力
第二段階	破	アレンジカ…マニュアルを一部変更・複合する力
第三段階	離	イメージカ…新たなものを想像し、創造する力

特に大切なのは、「守」の段階です。例えば、バレエならば、バレエの基本を反復練習しなければ絶対に上達しません。あらゆる技能は、「守・破・離」の段階を経て継承されます。真似をする段階をとばして、いきなりオリジナリティを求めても、たいしたものにはなりません。独創性は真似をすることの上に生まれるものなのです。真似をすることは基本中の基本です。反復練習が必要とされる「守」の段階で、「個性」「独創性」「子どもの趣味嗜好」などといっている限り、子どもを鍛えることはできず、基本は身に付きません。そして、基本なきところ、決して一流のものは生まれません。

ピアニストでもバレリーナでも、あるいはスポーツ選手でも、ある分野で一流になるためには1万時間の練習が必要だといわれています。これを「1万時間の法則」というそうです。1万時間とは、1日3時間の練習なら約10年ということになります。「〇〇ができるようになるのに10年はかかる」とよく言われますが、実はここからきているようです。つまり、マニュアルカを鍛えることによって、次の段階へと進むことが可能となる。これこそが「頭がよくなる」ための鉄板法則なのだとお分かりいただけたと思います。

このように考えると、米マスターズゴルフで日本人初の優勝を飾った松山英樹氏、山中伸弥氏や吉野彰氏のようにノーベル賞を受賞されるほどの大器晩成された方々は、徹底した「守」の段階を経られたであろうことは容易に推測できます。

本校でも、いつか到達する「破・離」の段階を見据えながら、子どもたちによりよい「守」の段階を保障すべく、日々教育活動を展開しているところです。

★弁当給食について

緊急事態宣言下で、子ども達が配膳しないで済むように弁当形式の給食にしていますが、緊急事態宣言が6月20日(日)まで延長されましたので、弁当給食も6月18日(金)まで延長します。どうぞご了承ください。

★自然体験や宿泊学習について

7月に予定しています1~3年の日帰り自然体験、4,5年の2泊3日の自然体験、6年の2泊3日の宿泊学習は、現在のコロナ禍の状況では、今年度も実施が大変危ぶまれます。予約施設の関係等から6月初旬には実施か中止か決定します。決定次第お知らせします。

★中学校説明会

今年度も私立中学校の説明会を実施していきます。(5,6年児童対象)

○久留米附設中学校 6月21日(月)13:55~14:40 多目的ホール

○久留米信愛中学校 6月29日(火)13:55~14:40 多目的ホール

★出前授業

今年度出前授業もスタートします。コロナ禍のため出前授業の数は少なくなると思われますが、可能な限り実施していきます。

○気象キャスターの出前授業

6月24日(木)13:55~14:40 多目的ホール (5,6年児童対象)

※中学校説明会も出前授業も、保護者の皆様は、学年を問わず参加可能です。事前の申し込み等は不要です。どうぞおいでください

お知らせ

6月		行事予定	7月		行事予定
1	火		1	木	
2	水	実力テスト2~6年	2	金	
3	木		3	土	
4	金		4	日	
5	土		5	月	個人懇談(~10日)
6	日		6	火	お弁当の日
7	月	委員会活動	7	水	
8	火	お弁当の日	8	木	
9	水	尿検査	9	金	
10	木		10	土	クラブ活動
11	金		11	日	
12	土		12	月	委員会活動、代表委員会
13	日		13	火	
14	月		14	水	
15	火	放送朝会	15	木	実力テスト6年
16	水		16	金	自然体験1~3年
17	木		17	土	
18	金	大掃除	18	日	
19	土	参観、懇談(延期等の変更可能性有り)	19	月	
20	日		20	火	
21	月	久留米附設中学校説明会	21	水	全校朝会
22	火		22	木	海の日
23	水		23	金	スポーツの日
24	木	気象キャスター出前授業	24	土	宿泊学習6年
25	金		25	日	宿泊学習6年
26	土	クラブ活動	26	月	宿泊学習6年
27	日		27	火	
28	月		28	水	自然体験4,5年
29	火	久留米信愛中学校説明会	29	木	自然体験4,5年
30	水		30	金	自然体験4,5年
			31	土	

学級通信紹介コーナー

4年「Step up!」(5月14日号)より

ご家庭でのご支援の協力もあり、宿題の提出率が高く、取り組みが習慣化されてきているようです。教室には、算数の宿題「全員提出」の札がずらりと並び、記録を伸ばそうと取り組んでいます。4月は16枚獲得、5月はこれまでに6枚を獲得しています。宿題全員提出が達成された時には、子ども達の嬉しそうな表情が見られます。でも、まだ未提出のものがあったり、不完全だったり、間違いのやり直しがあったりで国語ルームや算数ルームに招待されてしまう子もいます。提出率とともに仕上がりの質も高められるよう子ども達には、じっくり考え丁寧に取り組むことを励ましています。家庭学習の週間をつけることは、子どもの生活リズムを整えたり、学校の学習を補完したりする意味で大切なことです。「継続は力なり」日々の取り組みを大切にしながら、コツコツ努力を積み重ね、力をつけられるよう、引き続き指導や支援を続けていきます。それから、「みんなで一緒に頑張る！」気持ちを一人ひとりが強く持ち、行動で示しながら、クラスの一体感や達成感を高めていきたいと思っています。

今の調子で札をどんどん集めて、それらを繋げた大きな「のれん」が出来上がるのを楽しみにしています!(広報担当 田中)